

令和6年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	北アルプス山麓ブランド活性化推進事業
事業主体 (連絡先)	北アルプス山麓農畜産物ブランド運営委員会 (TEL 0261-23-6511)
事業区分	農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	859,933 円 (うち支援金: 672,000 円)

事業内容

北アルプス山麓ブランドの海外に向けた認知度の向上と販売促進を図るため、日本産食品の認知度の高い「台湾」において、現地店舗への輸出に取組んだ。
主な内容は以下のとおり。

- 北アルプス山麓ブランド品の海外展開「台湾」
 - ・北アルプス山麓物産展の開催 (1回)
 - 日時: 令和6年5月31日(金)～6月2日(日)
 - 場所: 台湾・台中市 裕毛屋「公益店」
- ブランド品の認定審査
 - ・北アルプス山麓ブランド認定委員会の開催
 - 新規認定 (認定審査会: 令和6年10月19日(土))
- その他 (ブランド品PR)
 - ・「北アルプス山麓ブランドの日」でのPR
 - 松川村すずの音ホール (令和6年10月17日・19日)
 - ・北アルプス山麓おむすびプロジェクトの推進
 - 白馬南小学校: 令和6年10月22日
 - 大町中学校: 令和6年11月8日
 - 白馬北小学校: 令和6年11月25日、12月12日

事業効果

- ① 台湾における販路拡大 (物産展を契機に取引開始)
 - ・取引品目数 38品 事業者
- ② 北アルプス山麓ブランド新規認定品数
 - ・新規認定品目数6品目 (4事業者)

認定品名	事業者名
有機JAS「ミルキークイーン」	久保屋
いちごみるくのタネ	峯村農園
ぶるーべりーみるくのタネ	
ドライほおずき	ほおずきファーム白馬
ほおずきジャム	
信州小谷村熟成黒にんにく	小谷赤にんにく生産組合

今後の取り組み

- ① 台湾への販路拡大 (輸出拡大) には継続した取り扱いとなるよう通年販売できる商品づくりの研究を進めるとともに、安定した生産の確保による商談や販売促進に取り組む。
- ② コロナ禍で減少したインバウンドや観光客が増えつつある中で、観光誘客と北アルプス山麓の「食」と連携したブランド品の販売促進と、継続性のある地域内の優れた商品をブランド品として認定を推進する。



【物産展】

【目標・ねらい】

- ① 北アルプス山麓ブランド品の認知度向上及び販路拡大
- ② 地域内にある優れた商品を認定し、商品のブランド化と販売促進を図る。

※自己評価【B】

【理由】

- ①台湾へ委員長及び事務局員が渡航し、消費者及び店舗職員に対し直接北アルプス山麓ブランド品をPRすることができた。
- ②新商品として開発してきた商品を含め、多くの商品が認定された。
(有機栽培米、ほおずき加工品等)